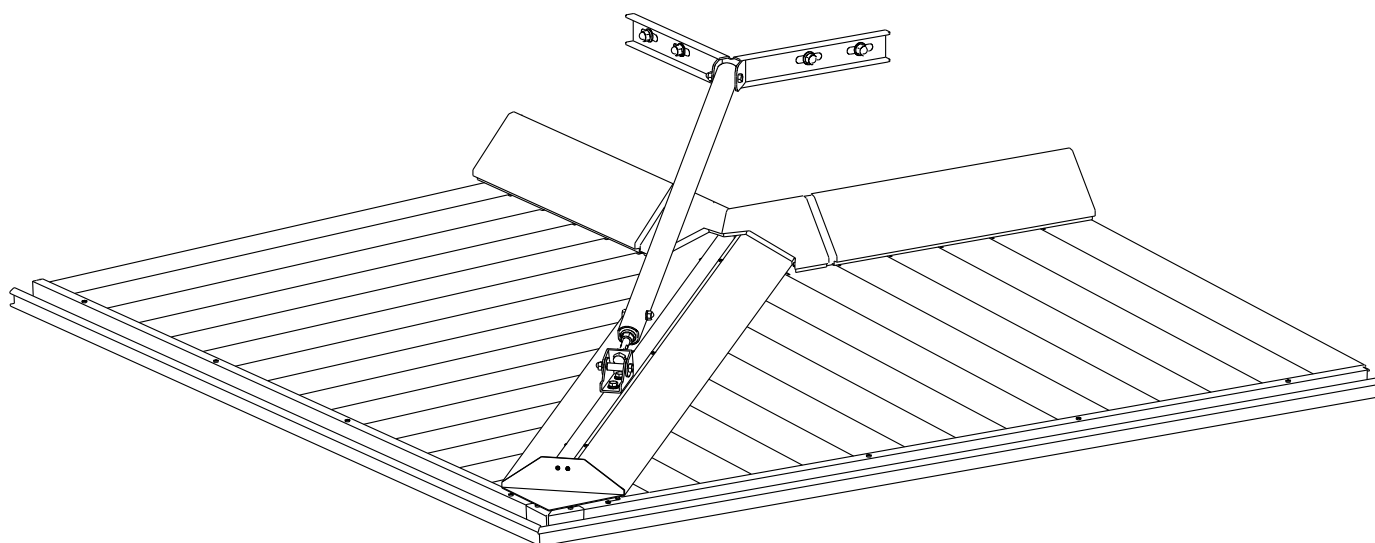


# アルミひさし アイラッシュ 取付説明書

前勾配ひさし スリムシリーズ アームレスタイプ 出隅

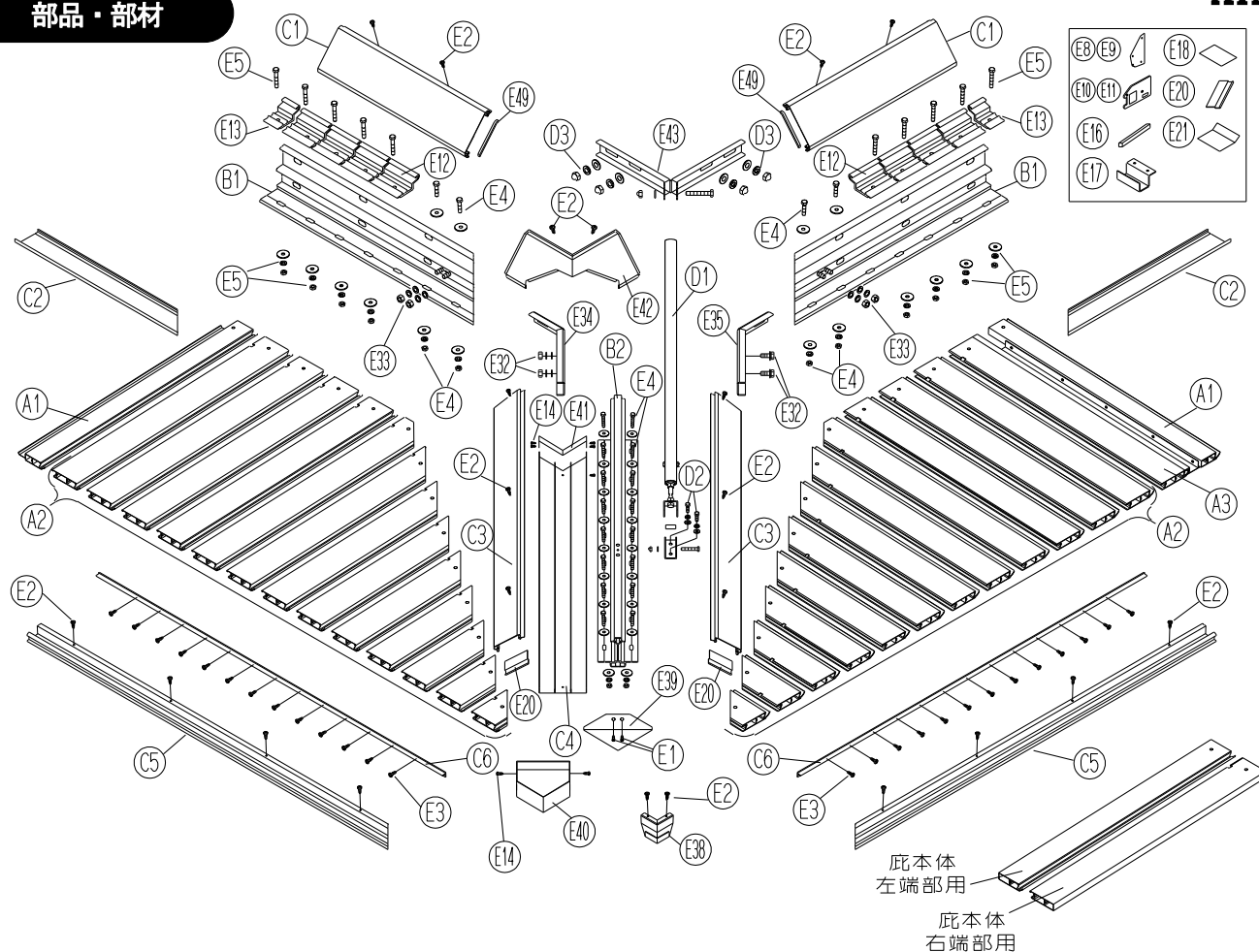
(EVFND1050—1600)



注 意

- 安全のため、付属部品以外での取付はやめてください。
- アンカー(オプション)にて確実に取付してください。
- 壁面、補強下地の強度の確認をしてください。
- 製品の小口は鋭利になっておりますので取扱に御注意ください。
- 製品寸法が長い場合は取り回しに御注意ください。
- 無理な体勢での施工は落下の原因となりますので御注意ください。
- ひさしの取付部分には必ず十分な強度を要する下地材の補強をしてください。  
また、下地材は構造体から補強してください。
- ボルト・ナットのゆるみ止め対策は必ず行ってください。
- 下穴には必ずシーリング材を充てんしてください。
- 躯体への漏水対策は必ず行ってください。  
また、外壁のつぶれ防止対策は行ってください。

部品・部材



梱包部品一覧

本体	A-1	A-2	A-3
	底本体 (ジョイント 65) または 底本体 (左) 端部用	底本体 (中央部) 【直角切斷】 または 【角度切斷】	底本体 (ジョイント 120) または 底本体 (右) 端部用

部材 1	B-1	B-2
	ベースフレーム (左右 2 種)	コーナーフレーム

部材 2	C-1	C-2	C-3	C-4	C-5	C-6
	ベースカバー (上) (左右 2 種)	ベースカバー (下) (左右 2 種)	コーナーフレーム カバー (上) (左右 2 種)	コーナーフレーム カバー (下)	先端カバー C, D, W タイプ (左右 2 種)	カバーフレーム (左右 2 種)

アーム	D-1	D-2	D-3
	出幅用吊りアーム	座金組込六角 ボルト (M8 × 25)	M10 袋ナットセット

部品	E-1	E-2	E-3	E-4	E-5	E-8	E-9	E-10
	皿タッピンねじ (4×12)	なべドリルねじ (4×13)	バインドタッピン ねじ (4×16)	ボルトセット (M8×45)	ボルトセット (M8×50)	※ベースフレーム 小ロフタ (左)	※ベースフレーム 小ロフタ (右)	※先端カバー 小ロフタ (左) (C, D, W タイプ)
	E-11	E-12	E-13	E-14	E-16	E-17	E-18	E-20
	先端カバー 小ロフタ (右) (C, D, W タイプ)	ベースアングル (中央部)	ベースアングル (端部)	皿ドリルねじ (4×13)	水密材 (L=50mm)	先端カバー ジョイント (C, D, W タイプ)	プチルテープ (C, W タイプのみ)	ベースカバー (上) ジョイント
	E-21	E-32	E-33	E-34	E-35	E-38	E-39	E-40
	ベースカバー (下) ジョイント	ボルトセット (M8×25)	ナットセット (M8)	コーナーフレーム 取付金具 (左)	コーナーフレーム 取付金具 (右)	出隅用先端カバー ジョイント (C, D, W タイプ)	出隅用コーナー フレーム小ロフタ (屋根先端側)	出隅コーナーカバー (C, D, W タイプ)
	E-41	E-42	E-43	E-49				
	出隅用コーナー フレーム小ロフタ (天井根本側)	一体型フレーム カバー	吊りアーム 取付金具 (出隅用)	水密材 (L=125mm)				
					取付説明書			

※印はジョイントなしの場合に使用

### 先端カバージョイント仕様

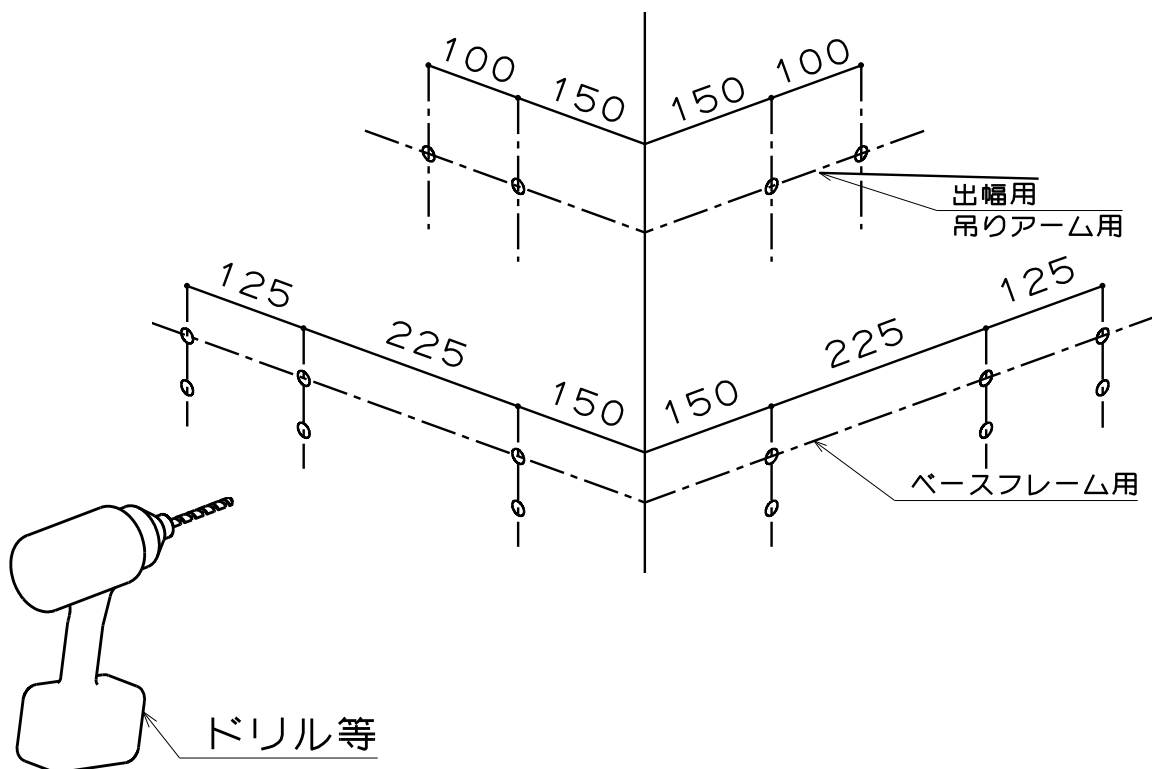
<p>■チャンネル型 (Cタイプ)</p> <p>補助樋 水抜穴</p> <p>シーリング処理 (オプション)</p> <p>水密材 (L=50mm)</p> <p>先端カバー ジョイント</p>	<p>■三角型 (Dタイプ)</p> <p>補助樋 水抜穴</p> <p>水密材 (L=50mm)</p> <p>先端カバー ジョイント</p>	<p>■大型雨樋型 (Wタイプ) (出幅 350mm 以上)</p> <p>シーリング処理 (オプション)</p> <p>水密材 (L=50mm)</p> <p>先端カバー ジョイント</p> <p>ジョイント材</p>
--	--	--

- ▲注意事項▲ 先端カバー [C-5] がカバーフレーム [C-6] にしっかり差し込まれていることを確認してから取り付けてください。  
 先端カバーの取付方法は本紙 12 ページを参考に取付してください。  
 先端カバージョイントの取付方法は本紙 13 ページを参考に取付してください。

# 本体取付方法

※【本体取付方法】では本製品両側が直部材と接続する場合の取付方法を示しております。

## ① ベースフレーム・吊りアーム取付穴に合わせ、墨出しを行います。



## ② 躯体にあったアンカー（オプション）を取り付けます。

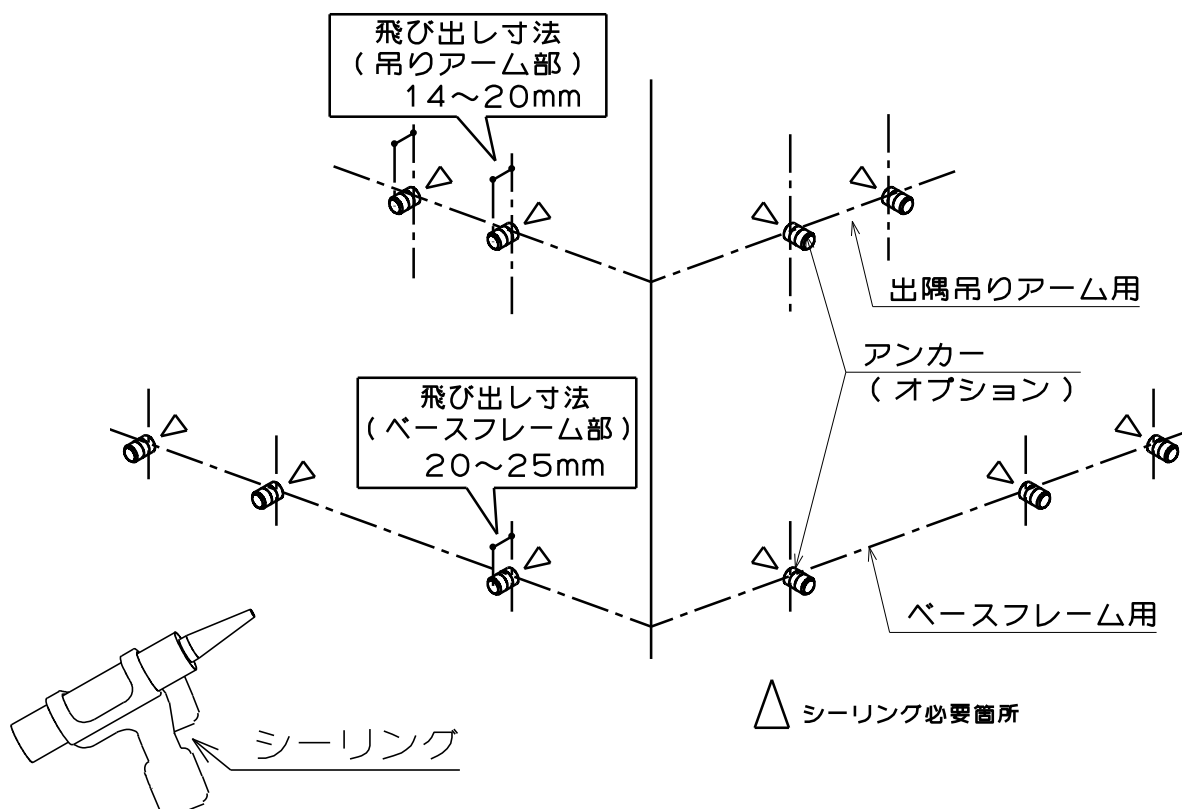
躯体とアンカーの隙間はシーリングしてください。

飛び出し寸法：20～25mm（ベースフレーム部）

14～20mm（吊りアーム部）

### 用意するもの

・M10 アンカーセット（オプション）



### ③ ベースフレーム【B-1】・吊りアーム取付金具(出隅用)【E-23】を取り付けます。

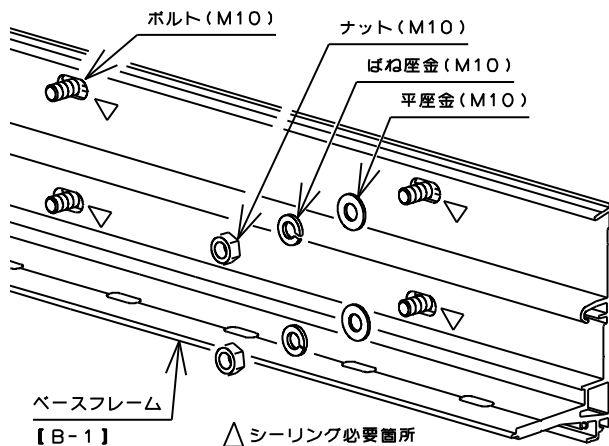
アンカー（オプション）にて固定します。ベースフレームは勾配（2.5°）を確認し、取り付けてください。

吊りアーム取付金具(出隅用)は袋ナットセット(M10)【D-3】を使用し固定してください。

**注 意**

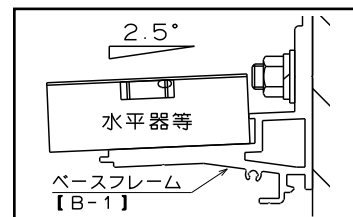
必ず水平器を使用し勾配を確認してください。水漏れの恐れがあります。  
アンカーの周囲は必ずシーリングを充てんしてください。

#### 外壁屋外側 取付方法

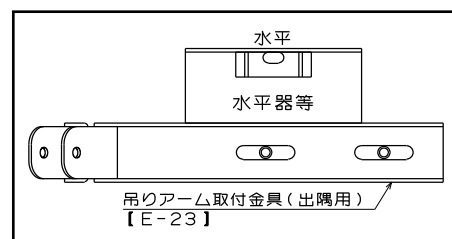
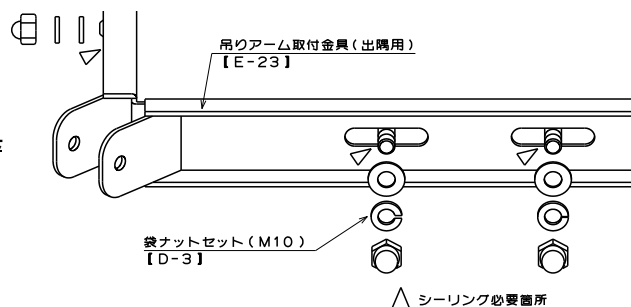


#### 用紙するもの

- ・ベースフレーム【B-1】
- ・袋ナットセット(M10)【D-3】
- ・吊りアーム取付金具(出隅用)【E-43】
- ・M10 アンカーセット(オプション)

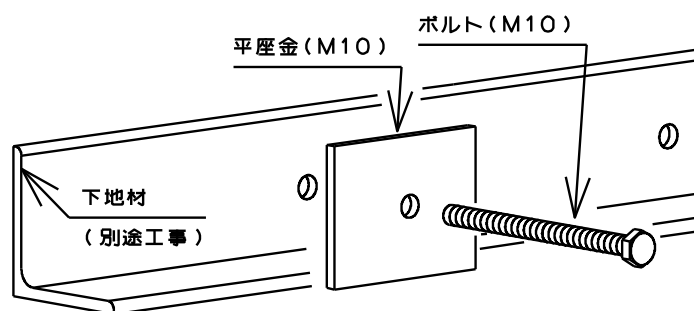


#### 吊りアーム取付金具 (出隅用)【E-23】 の取付

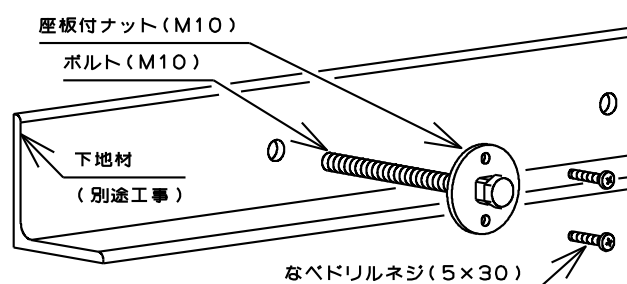


#### 貫通ボルト取付 (外壁屋内側)

#### ボルトセット(オプション)取付



#### 座板付ナット(オプション)取付



#### 施工上のお願い

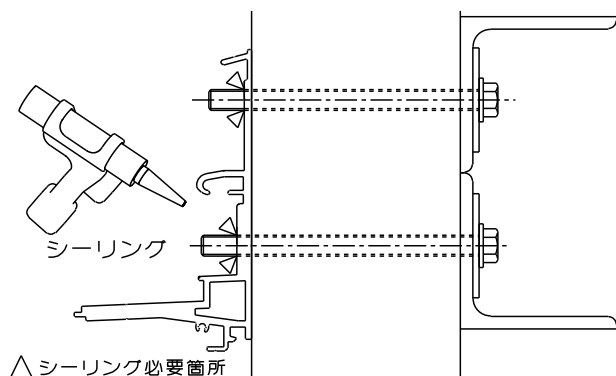
- ・ひさしの取付部分には必ず十分な強度を要する下地材の補強をしてください。また下地材は構造体から補強してください。
- ・壁面、補強下地の強度の確認をお願いいたします。
- ・躯体への漏水対策は必ず行ってください。また外壁のつぶれ防止対策は行ってください。
- ・ボルト・ナットのゆるみ止め対策は必ず行ってください。
- ・下穴には必ずシーリング材を充てんしてください。

## ▲注意事項▲

### ●アンカー取付部分のシーリングについて

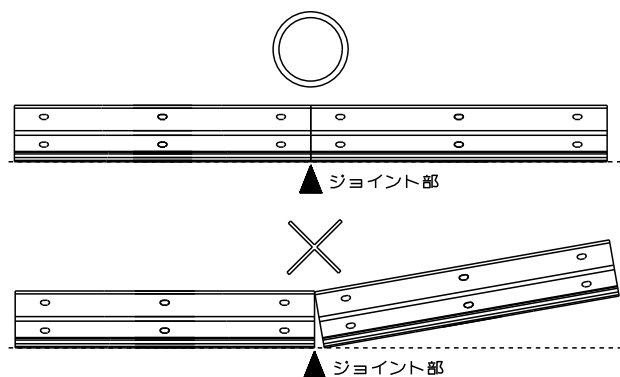
**注 意**

ボルト孔とベースフレームの丸穴部は必ずシーリングしてください。



### ●ベースフレームの取付が2分割以上になる場合

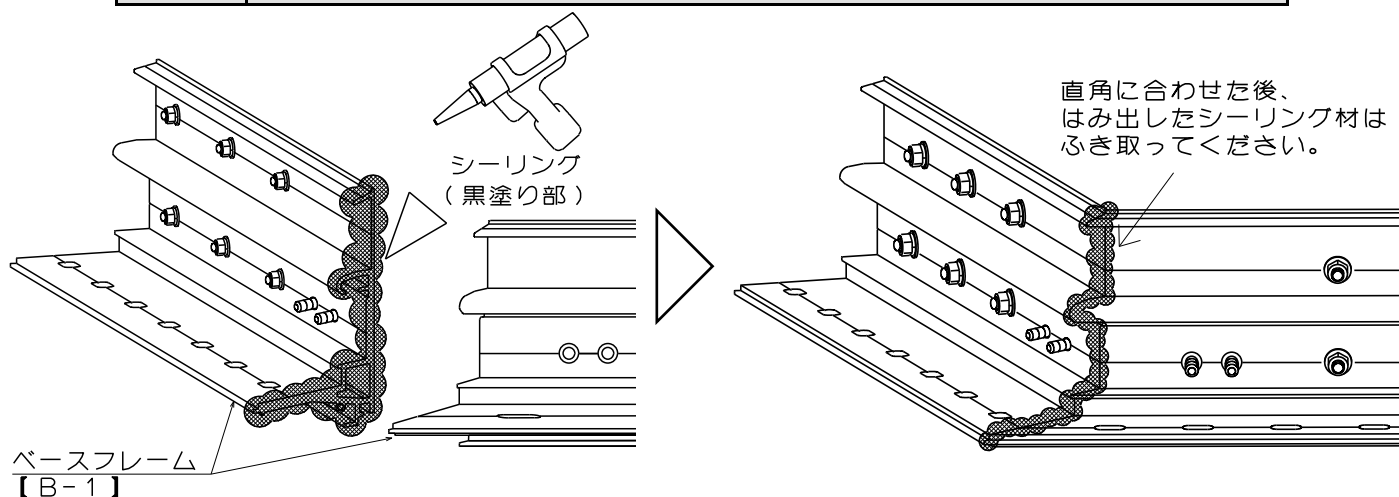
ジョイント部が谷にならないようにしてください。  
必ず水平器を使用し、水平を確認してください。



### ●ベースフレームの取付が2分割以上になる場合

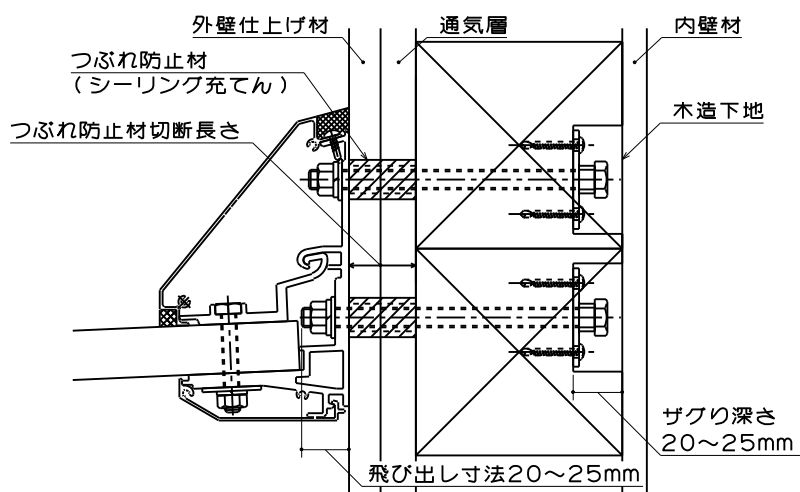
**注 意**

ジョイント部から水漏れする恐れがある為、突きつけ部分は必ずシーリングしてください。  
突き付け後、はみ出したシーリング材はふき取ってください。



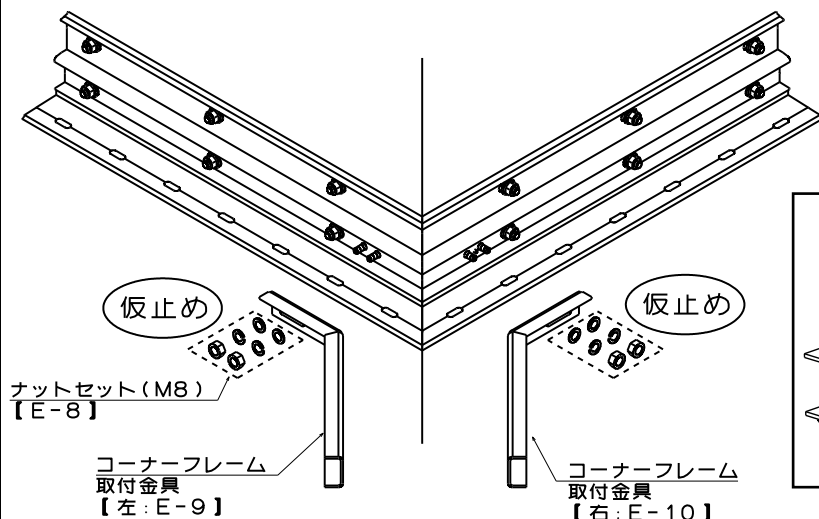
### ●木造建築に取り付ける場合

木造建築にベースフレームを取り付ける時は、つぶれ防止材(オプション)を外壁仕上げ材から下地までの有効幅の長さに切断し使用してください。つぶれ防止材の内側、つぶれ防止材と外壁仕上げ材の隙間は必ずシーリングしてください。



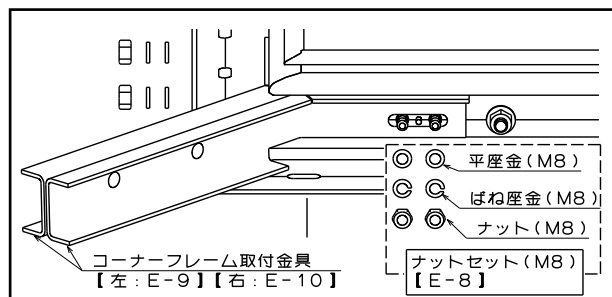
#### ④ コーナーフレーム取付金具【左:E-9,右:E-10】を取り付けます。

ナットセット(M8)【E-8】で取り付けます。この時、ナットセット(M8)は仮止めしてください。



#### 用意するもの

- ・ナットセット【E-8】
- ・コーナーフレーム取付金具【左:E-9、右:E-10】



#### ⑤ コーナーフレーム【B-2】を取り付けます。

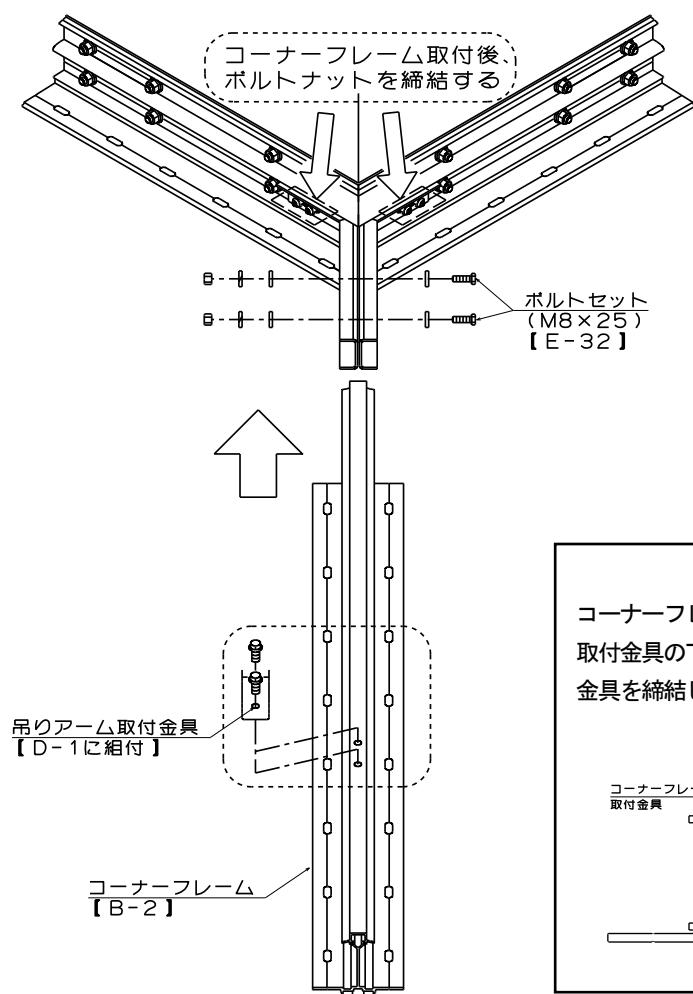
はじめに吊りアーム取付金具【D-1に組付】を座金組込六角ボルト(M8X25)【D-2】にて取り付けてください。

吊りアーム取付金具を取り付けた後、コーナーフレームとコーナーフレーム取付金具下面を平行に当てた状態にしながら、ボルトセット(M8×25)【E-32】にて固定します。

コーナーフレーム取付後、④で仮止めたナットセット(M8)【E-33】をしっかりと固定してください。

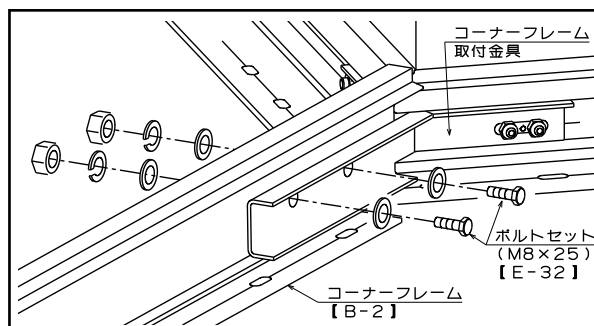
#### 注意

コーナーフレームをコーナーフレーム取付金具に取付完了後、  
④で仮止めたナットセット(M8)を工具等でしっかりと固定してください。



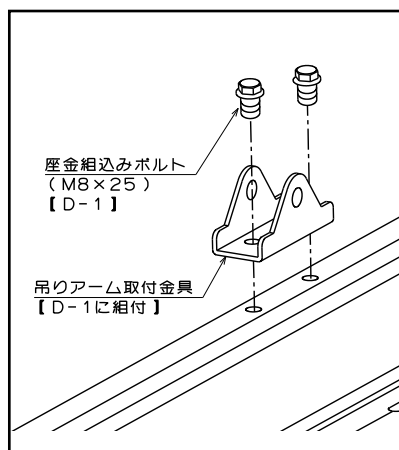
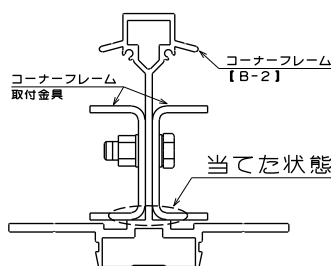
#### 用意するもの

- ・コーナーフレーム【B-2】
- ・吊りアーム取付金具【D-1に組付】
- ・座金組込六角ボルト(M8×25)【D-2】
- ・ボルトセット(M8×25)【E-32】



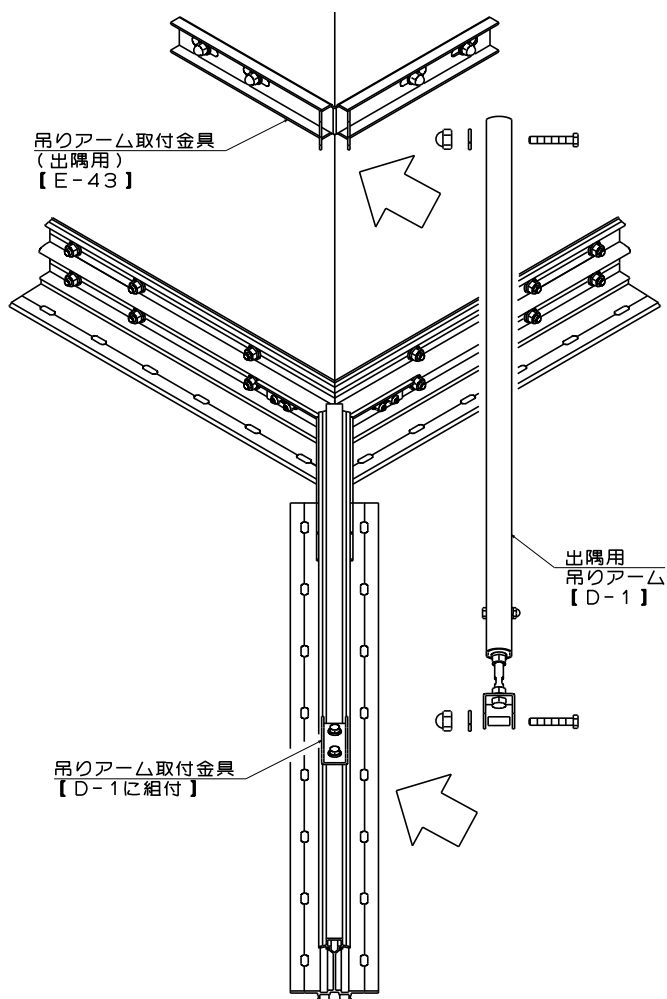
#### ▲注意▲

コーナーフレームをコーナーフレーム取付金具の下面すべて当てた状態で金具を締結してください。



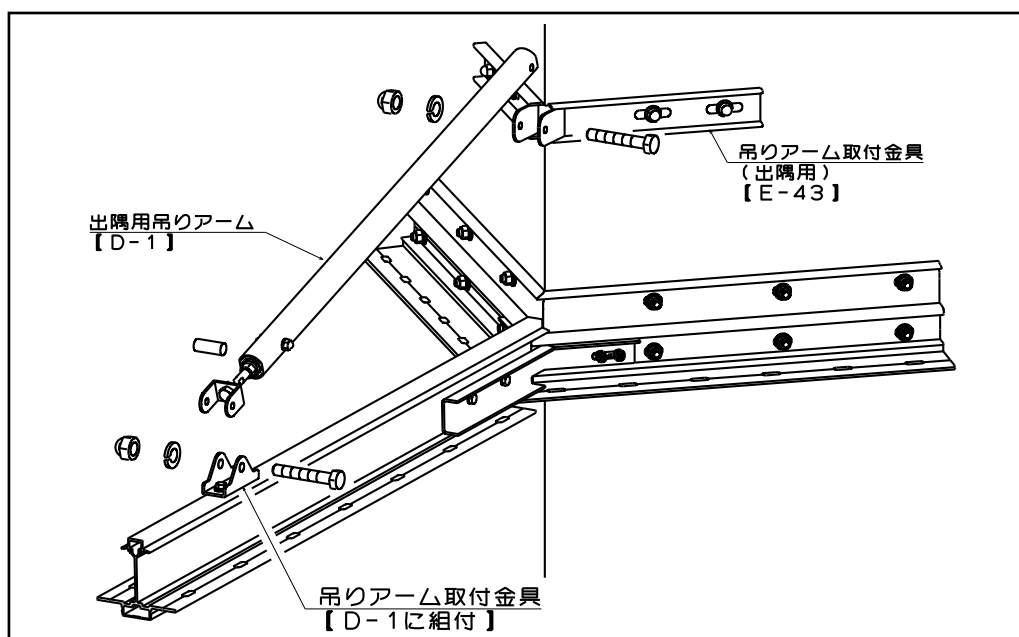
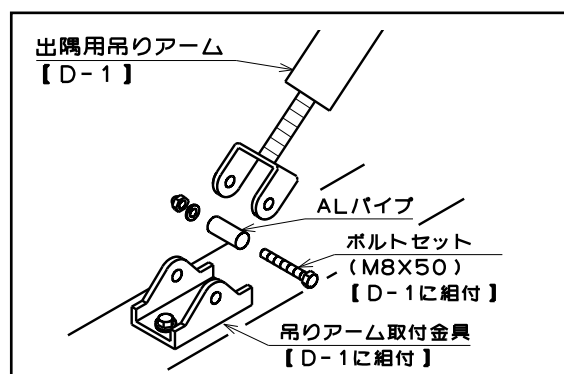
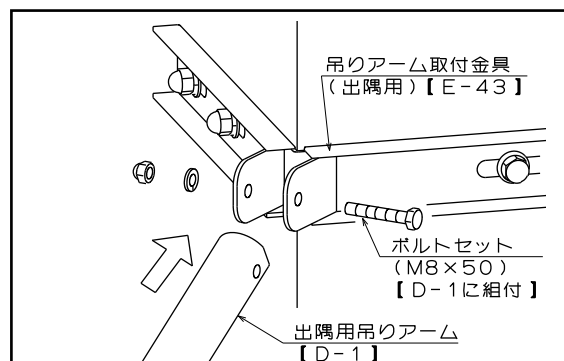
# ⑥ 出隅用吊りアーム [D-1] を取り付けします。

出隅用吊りアーム [D-1] を吊りアーム取付金具 [E-43] に差込み、ボルトセット (M8×50) [D-1に組付] にて取り付けます。



## 用意するもの

- ・ 出隅用吊りアーム [D-1]





⑦ 底本体(ジョイント 65)【A-1】・(ジョイント 120)【A-3】を取り付けます。

底本体をベースフレームの側面に当てた後、ボルトセット(M8×50)【E-5】にて取り付けます。

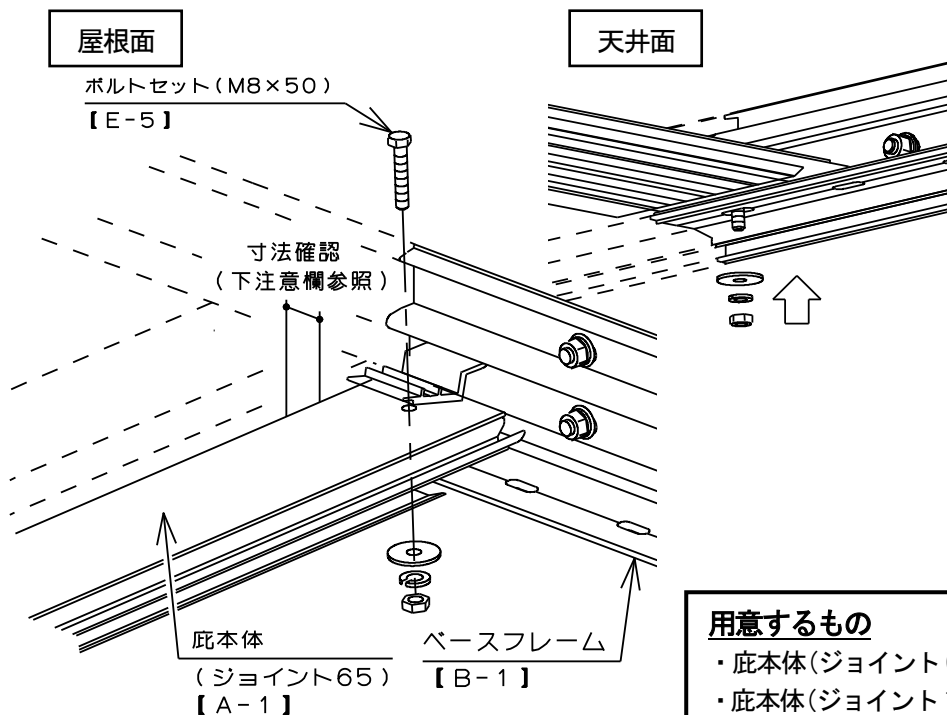
この時、底本体とベースフレームが直角になっていることを確認してください。

**注 意**

必ず底本体とベースフレームが直角になっていることをさしがね等を使い確認してください。  
底本体は線状模様が天井面になるように向きを確認してください。

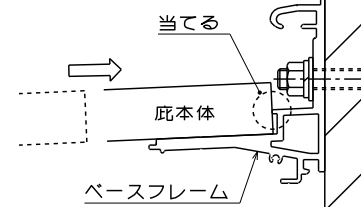
※下画像は製品左端部の取付方法を示しています。

製品右端部も同様に取付してください。

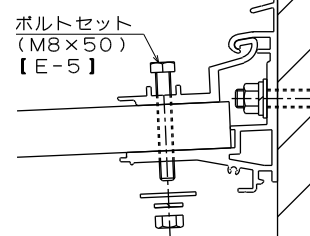


●底本体の取付方法

1. 底本体をベースフレームの側面に当てます。



2. 底本体とベースフレームを、ボルトセットにて取り付けます。



**用意するもの**

- ・底本体(ジョイント 65)【A-1】
- ・底本体(ジョイント 120)【A-3】・ボルトセット(M8×50)【E-5】

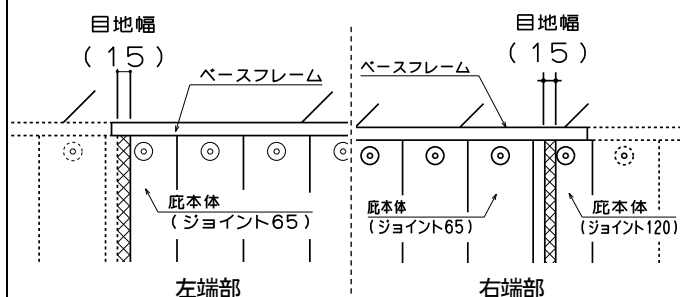
▲注意▲

底本体(ジョイント 65)【A-1】・(ジョイント 120)【A-3】または左右端部用を取付する時は、下記寸法のように取り付けてください。  
本製品取付完了後、底本体ジョイント部はバックアップ材等(別途)を使用しシーリングしてください。

▲注意▲

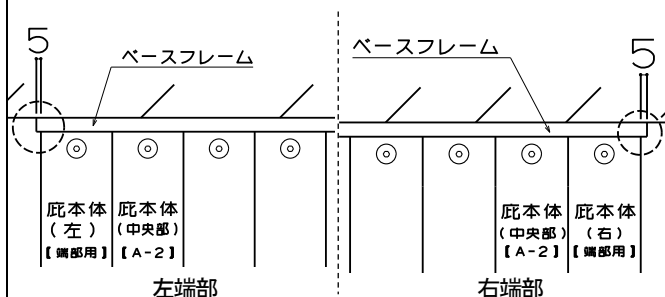
接続あり

直部材(別製品)の底本体に連続して取付してください。  
底本体ジョイント部の目地幅で製品幅の調整をしてください。



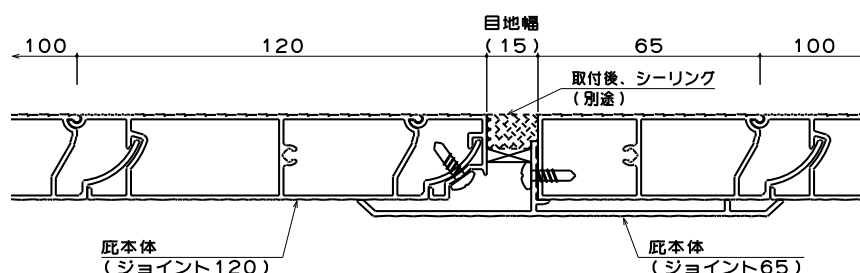
接続なし

ベースフレームが底本体(右・左)より 5mm 出ていることを確認してください。



▲注意▲

接続ありの場合の  
シーリング目地詳細

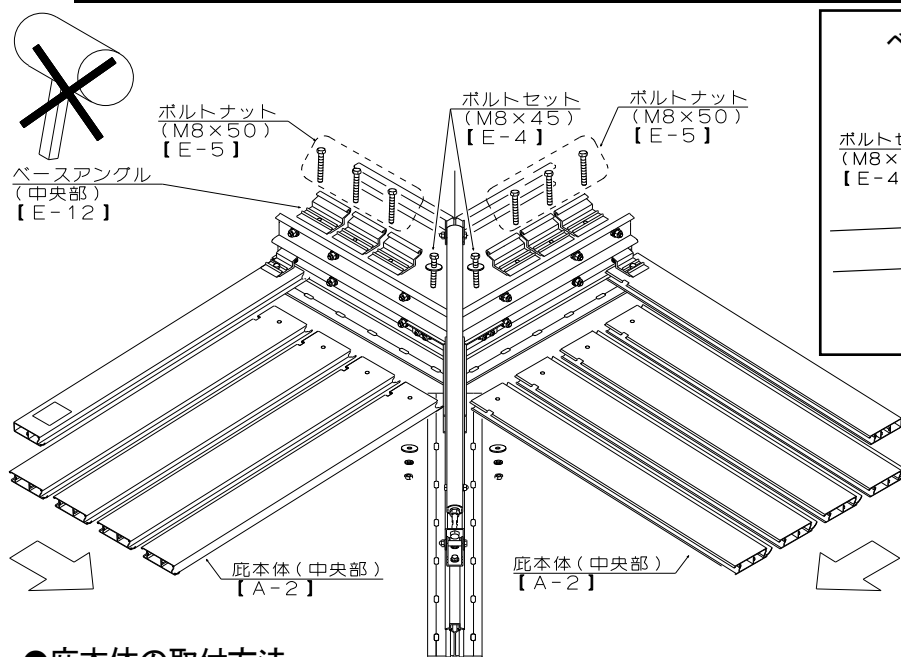


## ⑧ 底本体(中央部)【A-2】を取り付けます。

底本体を番号順に取り付けます。底本体をベースフレームの側面に当てた後、ベースアングル(中央部)【E-12】を使用する箇所はボルトセット(M8×50)【E-5】にて、ベースアングルを使用しない箇所はボルトセット(M8×45)【E-4】にて取り付けます。取付時、底本体とベースフレームが直角になっていることを確認してください。

### 注意

底本体には番号がついていますので番号順に取り付けてください。  
必ず底本体とベースフレームが直角になるように確認しながら取り付けてください。  
底本体同士の目地が目立たなくなるように、パネル同士を押しながら取り付けてください。



ベースアングル  
使用箇所

ボルトセット  
(M8×45)  
【E-4】

ベースアングル  
不使用箇所

ベースアングル  
ボルトセット  
(M8×50)  
【E-5】

### 用意するもの

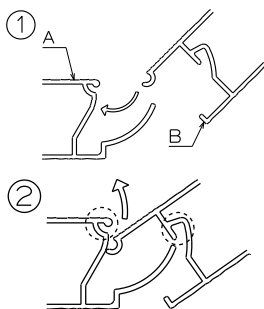
- ・底本体(中央部) 【A-2】
- ・ボルトセット(M8×45) 【E-4】
- ・ボルトセット(M8×50) 【E-5】
- ・ベースアングル(中央部) 【E-12】

### ●底本体の取付方法

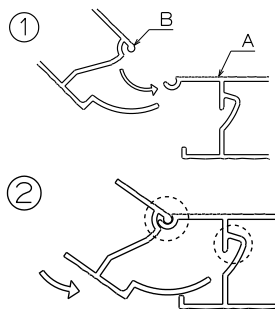
底本体同士は回転しながら取り付けます。木槌やハンマー等は使用しないでください。

1, ベースフレームに取り付けした底本体Aに、底本体Bの先端を当てながら両部材の凹部にはめ込みます。

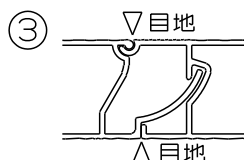
底本体(左端部側)を取付する場合



底本体(右端部側)を取付する場合

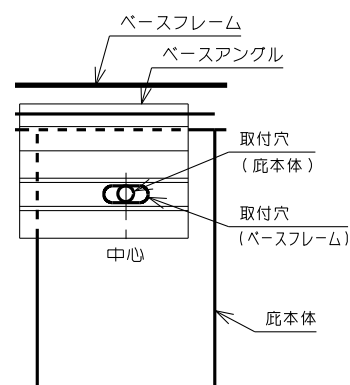


2, 取付完了。底本体同士が正しく固定されたことを確認してください。



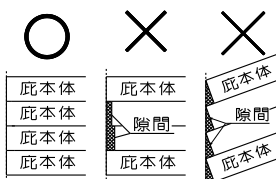
### ▲注意▲

底本体をボルトナットで固定する時、ボルトセットがベースフレーム取付穴の中心になるように底本体の位置を調整してください。



### ▲注意▲

底本体の先端が隙間なく揃っていることを確認してください。先端が揃っていない場合、先端カバーの取付に支障がでる可能性があります。



# ⑨ 底本体(中央部-角度切断)【A-2】を取り付けます。

底本体を番号順に取り付けます。底本体はボルトセット (M8×45) 【E-4】 で取り付けます。

## 注 意

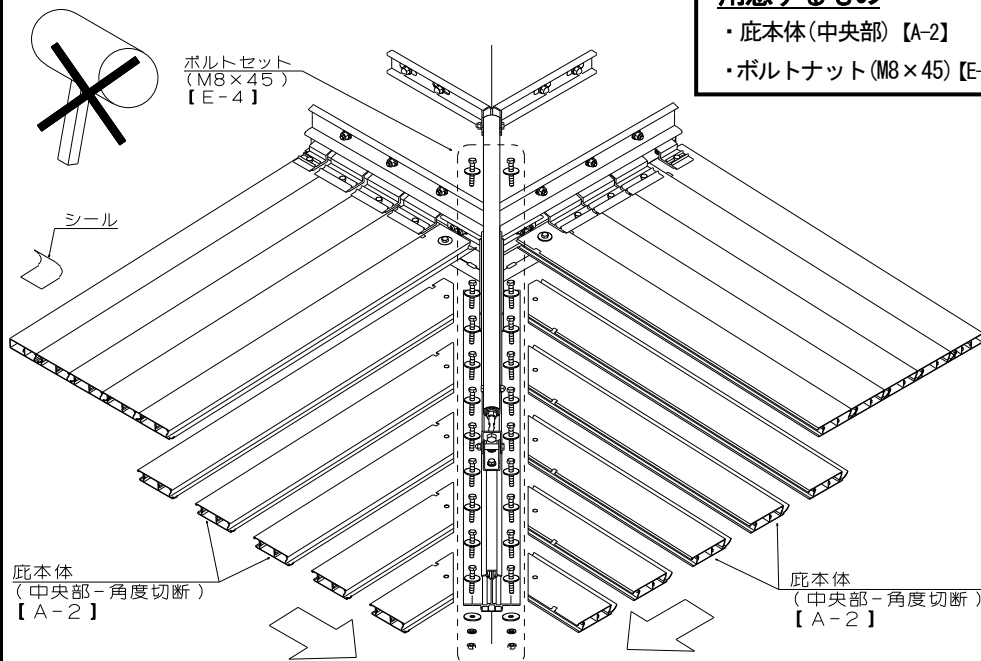
底本体には番号がついていますので番号順に取り付けてください。

底本体同士の目地が目立たないように、パネル同士を押しながら取り付けてください。

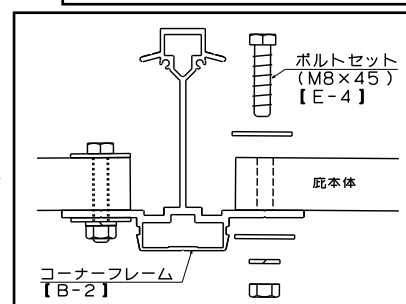
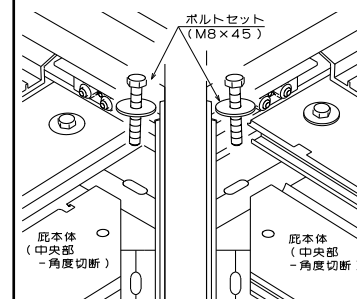
底本体取付完了後、シールは取り外してください。

## 用意するもの

- ・底本体(中央部)【A-2】
- ・ボルトナット (M8×45) 【E-4】



底本体(中央部-角度切断)【A-2】  
はボルトセット (M8×45)  
【E-4】にて取り付けます。

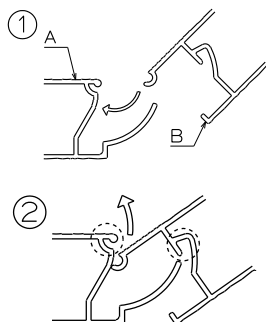


## ●底本体の取付方法

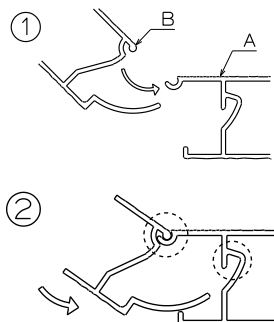
底本体同士は回転しながら取り付けます。木槌やハンマー等は使用しないでください。

1. ベースフレームに取り付けした底本体Aに、底本体Bの先端を当てながら両部材の凹部にはめ込みます。

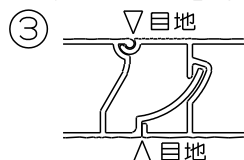
底本体(出隅-左)を取付する場合



底本体(出隅-右)を取付する場合

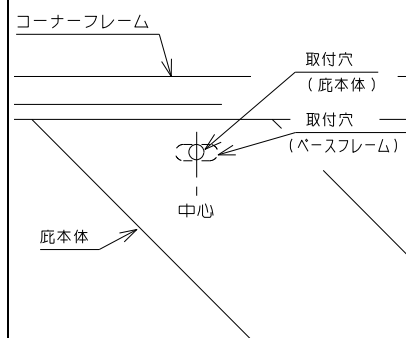


2. 取付完了。底本体同士が正しく固定されたことを確認してください。



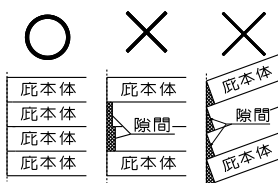
## ▲注意▲

底本体をボルトナットで固定する時、ボルトセットがベースフレーム取付穴の中心になるように底本体の位置を調整してください。



## ▲注意▲

底本体の先端が隙間なく揃っていることを確認してください。先端が揃っていない場合、先端カバーの取付に支障がでる可能性があります。

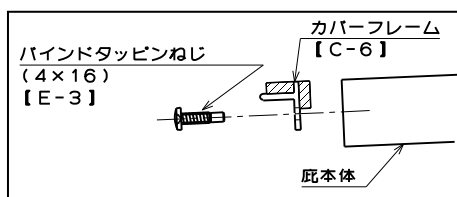
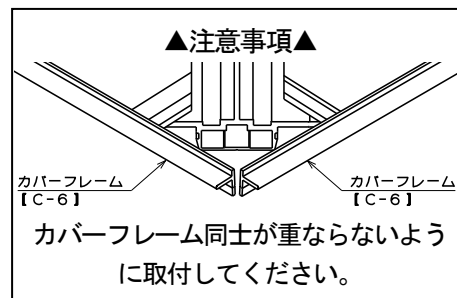
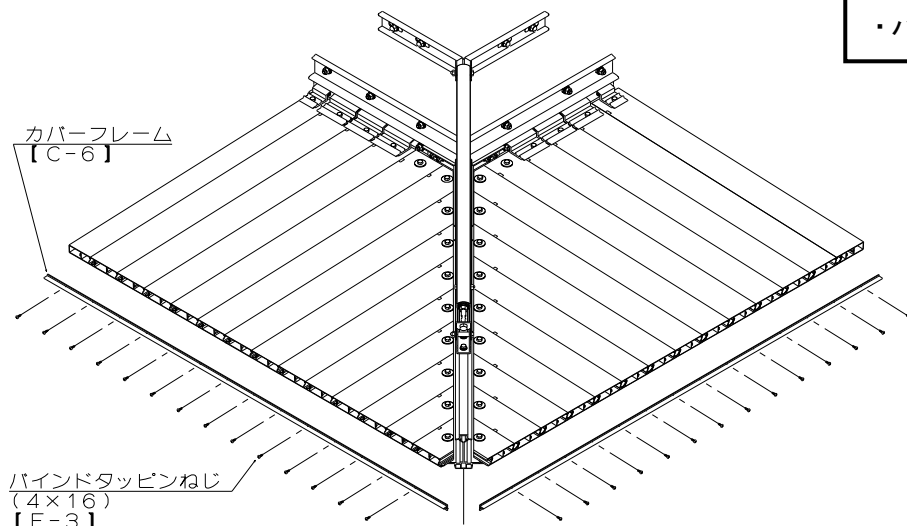


# ⑩ カバーフレーム【C-6】を取り付けます。

バインドタッピンねじ(4×16)【E-3】にてビス止めします。

## 用意するもの

- ・カバーフレーム【C-6】
- ・バインドタッピンねじ(4×16)【E-3】



# ⑪ 先端カバー【C-5】を取り付けます。

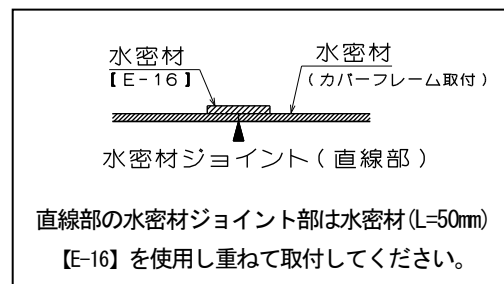
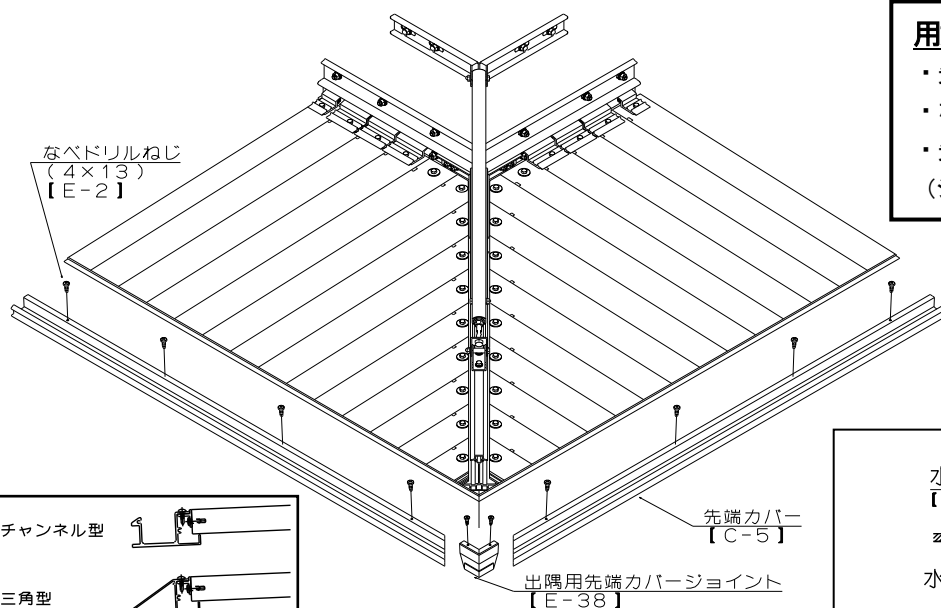
先端カバーをカバーフレーム上部の側面に当てた後、なべドリルねじ(4×13)【E-2】にてビス止めします。

必要に応じて、先端カバーは切断してから取付をおこなってください。

先端カバージョイント(出隅部・直線部)の取付方法は次のページを参考に取付けてください。

## 用意するもの

- ・先端カバー【C-5】
- ・なべドリルねじ(4×13)【E-2】
- ・先端カバージョイント  
(ジョイント材取付部品は次ページ参照)



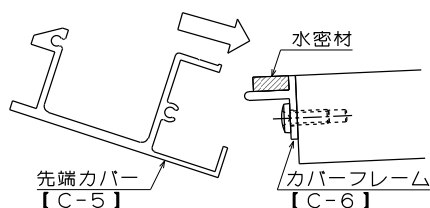
直線部の水密材ジョイント部は水密材(L=50mm)【E-16】を使用し重ねて取付してください。

C: チャンネル型

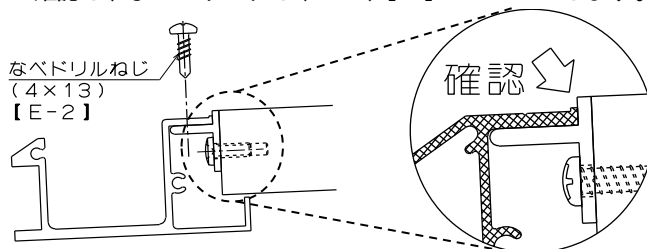
D: 三角型

W: 大型雨樋型

1, 先端カバー【C-5】をカバーフレーム【C-6】上部の水密材を潰すように当てます。



2, 先端カバーがカバーフレーム側面に当たっていることを確認し、なべドリルねじ(4×13)【E-2】でビス止めします。



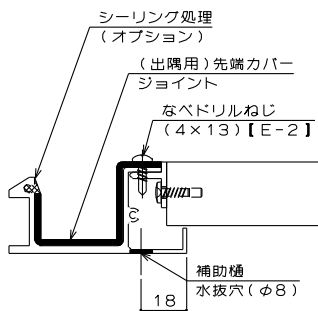
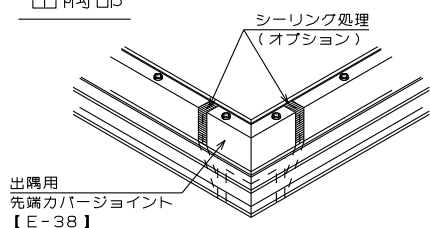
## ●先端カバージョイントの取付

### 用紙するもの

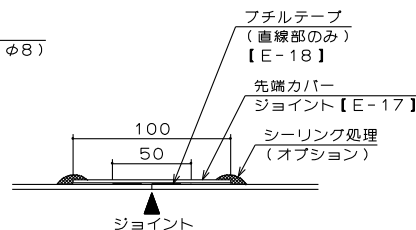
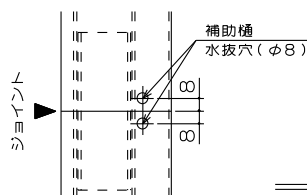
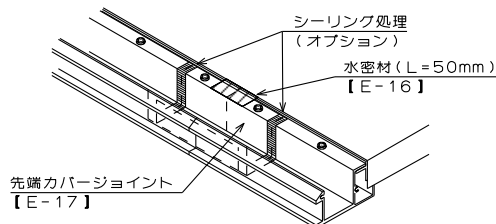
- ・なべドリルねじ(4×13)【E-2】
- ・皿ドリルねじ【E-14】  
(Wタイプのみ)
- ・水密材(L=50mm)【E-16】
- ・先端カバージョイント【E-17】
- ・ブチルテープ【E-18】  
(C, Wタイプのみ)
- ・出隅用先端カバージョイント【E-38】

### ■先端Cタイプ

#### 出隅部



#### 直線部

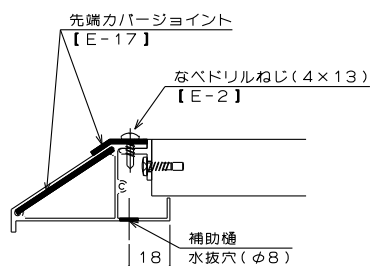
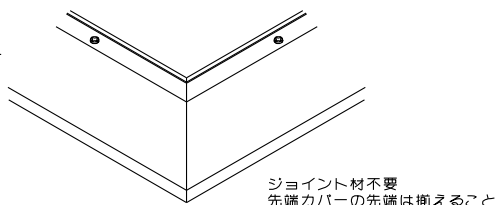


注意!

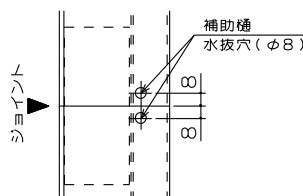
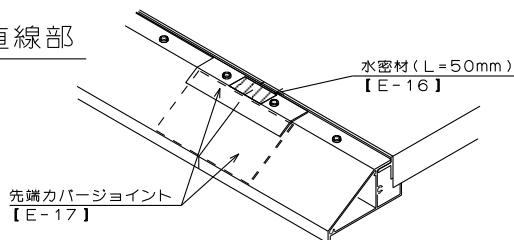
直線ジョイント部に補助樋水抜穴(φ8)を開けてください。

### ■先端Dタイプ

#### 出隅部



#### 直線部

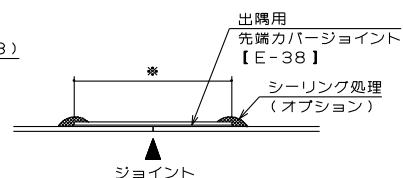
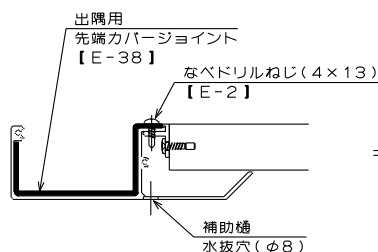
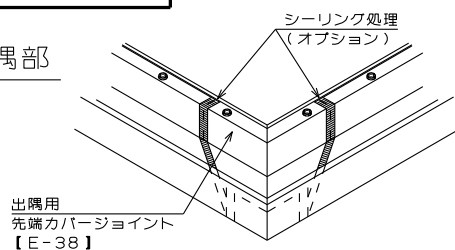


注意!

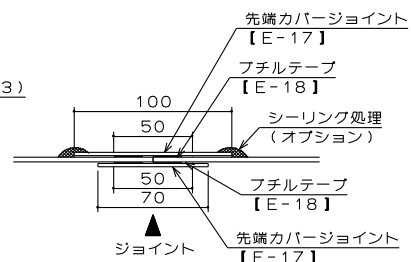
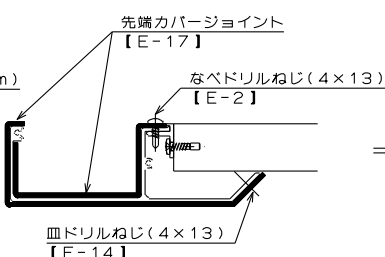
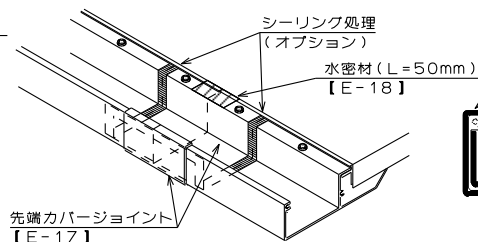
直線ジョイント部に補助樋水抜穴(φ8)を開けてください。

### ■先端Wタイプ

#### 出隅部

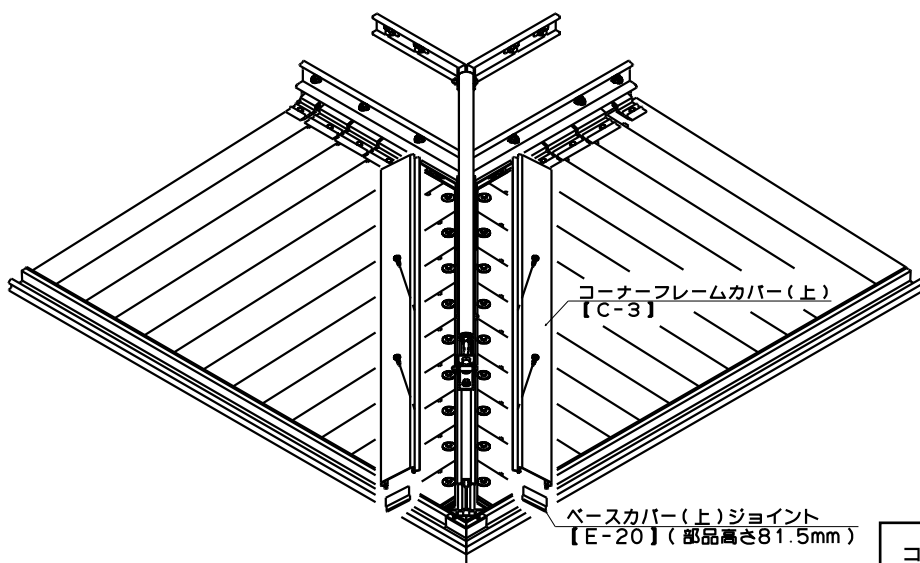


#### 直線部



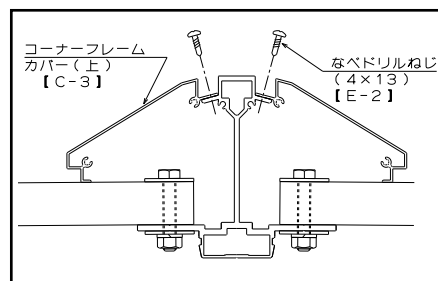
## ⑫ コーナーフレームカバー(上)【C-3】取り付けます。

あらかじめ、ベースカバー(上)ジョイント【E-20】(部品高さ81.5mm)をコーナーフレームカバー(上)に取り付けてください。  
 コーナーフレームカバー(上)はコーナーフレームの先端から10mmずらし、なべドリルねじ(4×13)【E-2】にて  
 ビス止めしてください。(500ピッチ程度)

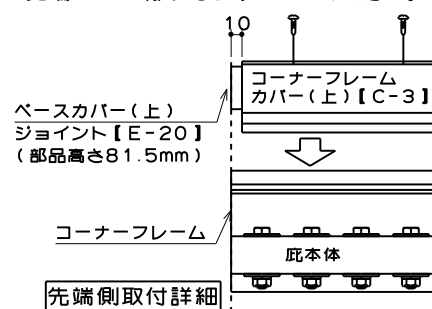


### 用意するもの

- ・コーナーフレームカバー(上)【C-3】
- ・なべドリルねじ(4×13)【E-2】
- ・ベースカバー(上)ジョイント【E-20】  
(部品高さ81.5mm)

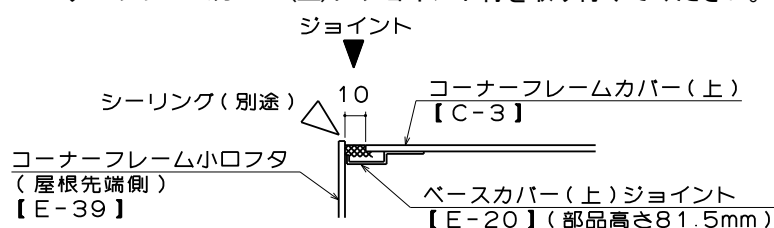


コーナーフレームカバー(上)とコーナーフレームの先端が10mm離れるようにしてください。



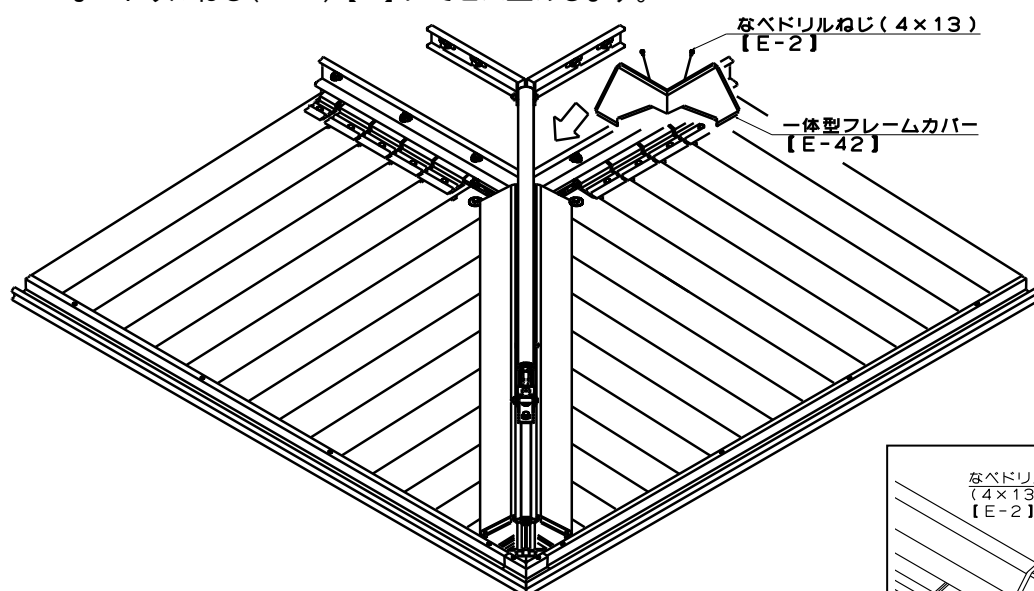
### ▲注意事項▲

コーナーフレームカバー(上)にジョイント材を取り付けてください。



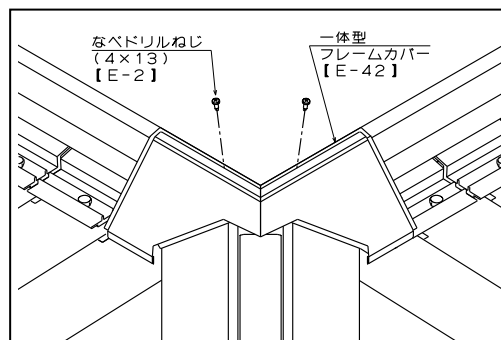
## ⑬ 一体型フレームカバー【E-42】を取り付けます。

なべドリルねじ(4×13)【E-2】にてビス止めします。



### 用意するもの

- ・なべドリルねじ(4×13)【E-2】
- ・一体型フレームカバー【E-42】

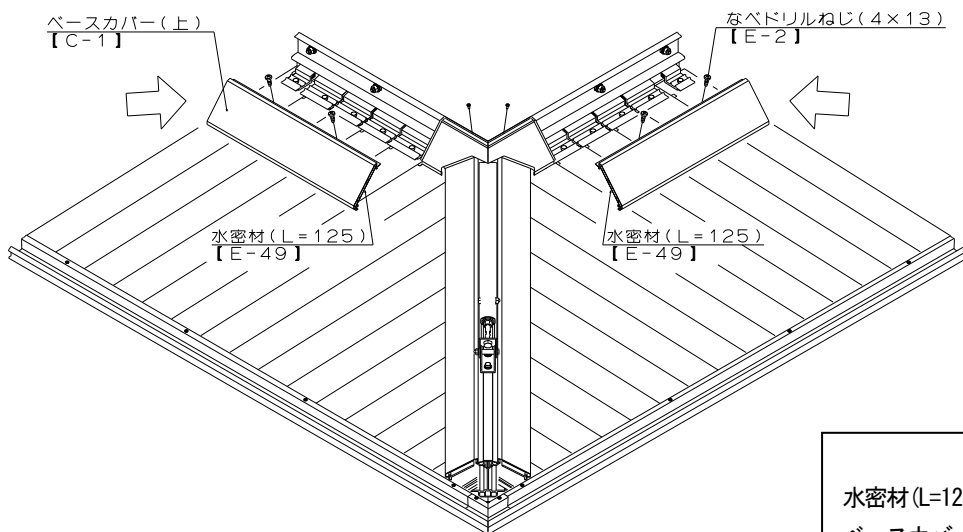


# ⑭ ベースカバー(上)【C-1】を取り付けます。

あらかじめ、ベースカバー(上)の一体型フレームカバーと接続する部分に水密材(L=125)【E-49】を取り付けし、ベースカバー(上)の別製品と接続する部分にベースカバー(上)ジョイント【E-20】(部品高さ 109mm)を取り付けてください。

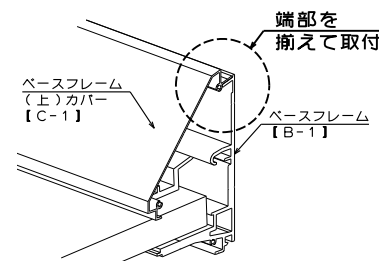
ベースカバー(上)はなべドリルねじ(4×13)【E-2】でビス止めします。(500 ピッチ程度)

別製品と接続しない場合、ベースカバー(上)とベースフレーム【B-1】の端部が揃うようにして取り付けてください。



## ▲注意事項▲

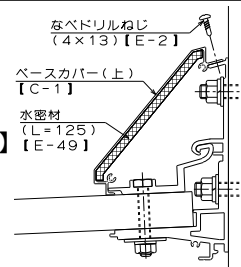
別製品と接続しない場合、  
部材の端部を揃えてから取付してください



## 用意するもの

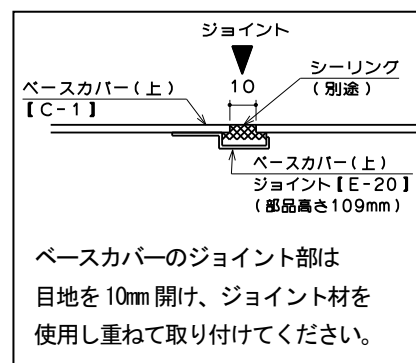
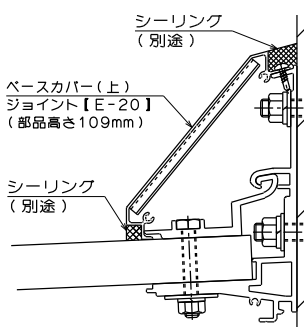
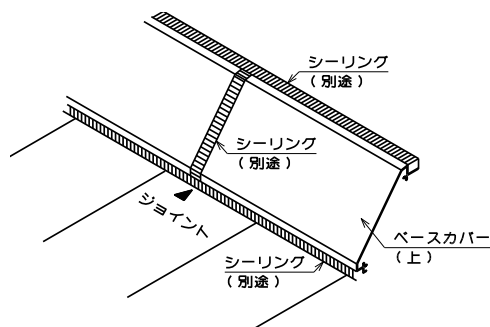
- ・ベースカバー(上)【C-1】 ・なべドリルねじ(4×13)【E-2】
- ・ベースカバー(上)ジョイント【E-20】(部品高さ 109mm) ・水密材(L=125mm)【E-49】

水密材(L=125)【E-49】は  
ベースカバー(上)【C-1】の  
一体型フレームカバー【E-42】  
と接続する箇所に  
取り付けてください。



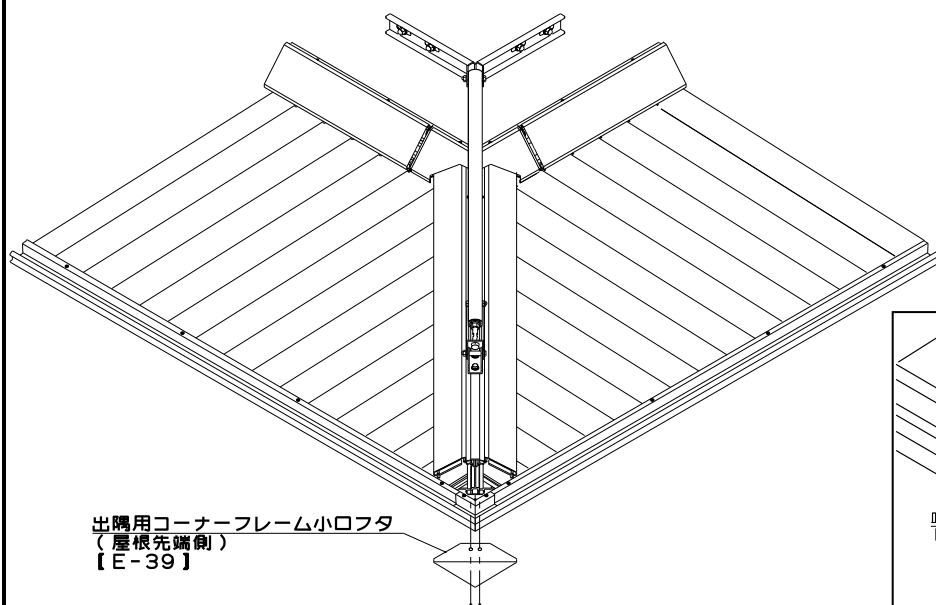
## ▲注意事項▲

直部材と続けて取付する場合、ジョイント材を使用し取り付けてください。



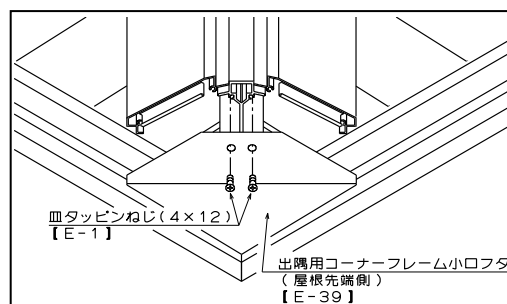
# ⑮ 出隅用コーナーフレーム小口フタ(屋根先端側)【E-39】を取り付けます。

出隅用コーナーフレーム小口フタ(屋根先端側)はコーナーフレームに皿タッピンねじ(4×12)【E-1】にてビス止めします。



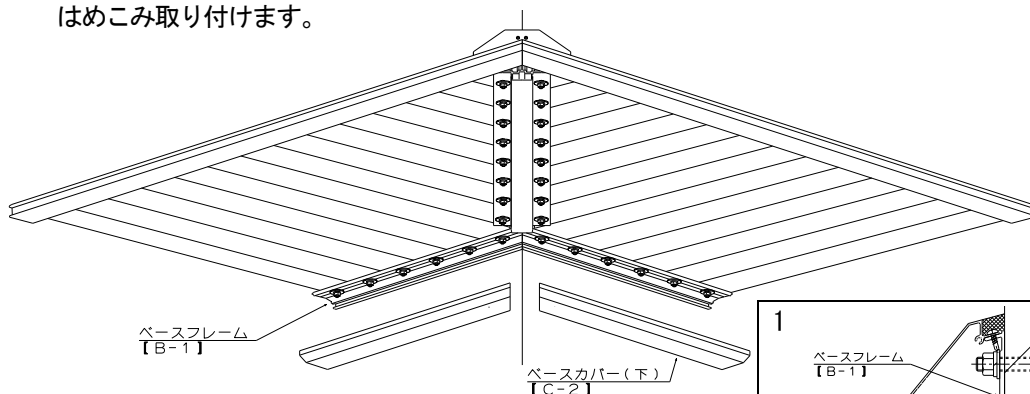
## 用意するもの

- ・皿タッピンねじ(4×12)【E-1】
- ・出隅用コーナーフレーム小口フタ(屋根先端側)【E-39】



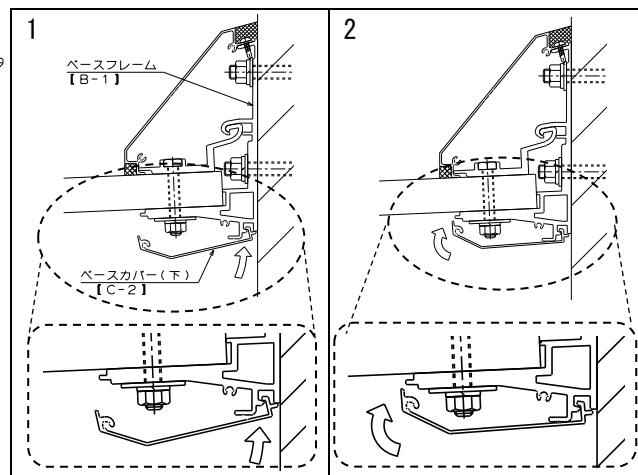
# ⑩ ベースカバー(下)【C-2】を取り付けます。

ベースフレーム【B-1】の躯体側にベースカバー(下)を引っ掛けてから、ベースカバー(下)の手前側をベースフレームにはめこみ取り付けます。



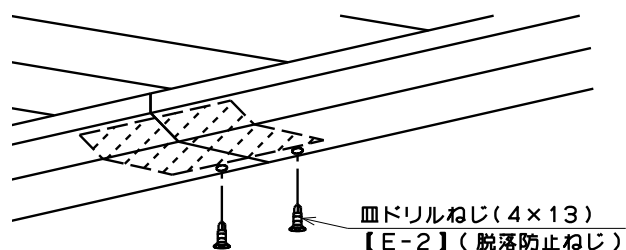
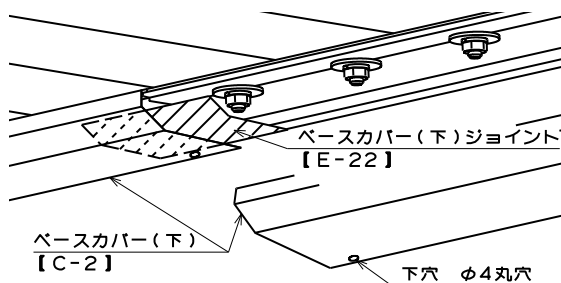
## 用意するもの

- ・ ベースカバー(下)【C-2】
- ・ 皿ドリルねじ(4×13)【E-14】
- ・ ベースカバー(下)ジョイント【E-21】

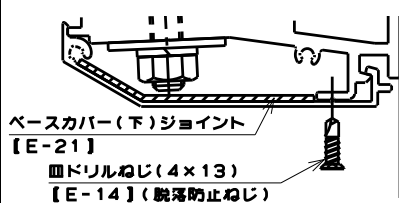


## ▲注意事項▲

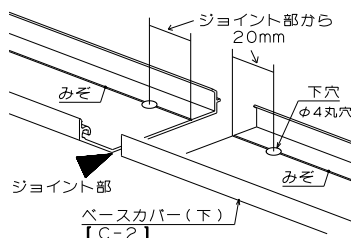
他製品と接続する場合、ベースカバー(下)ジョイント【E-21】をベースカバー(下)【C-2】の内側にテープで圧着し固定してください。あらかじめ、みぞ上のジョイント部から20mmの位置に直径4mmの下穴を開けてください。ベースカバー(下)をはめ込んだ後、下穴に向けて、皿ドリルねじ(4×13)【E-14】でビス止めしてください。



## ●ジョイント部詳細

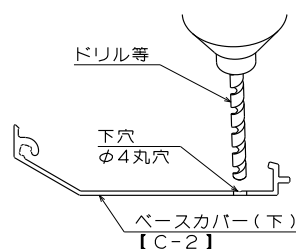
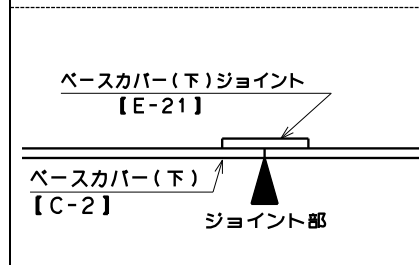


## ●下穴(直径4mm)の穴あけ位置



## 用意するもの

- ・ ベースカバー(下)【C-2】
- ・ 皿ドリルねじ(4×13)【E-14】
- ・ ベースカバー(下)ジョイント【E-21】





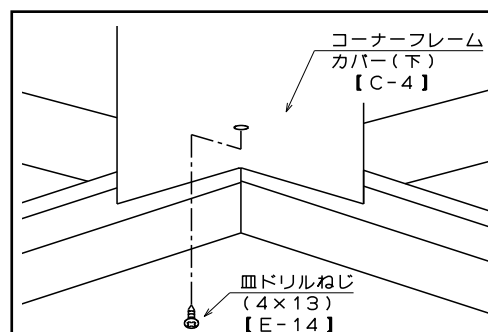
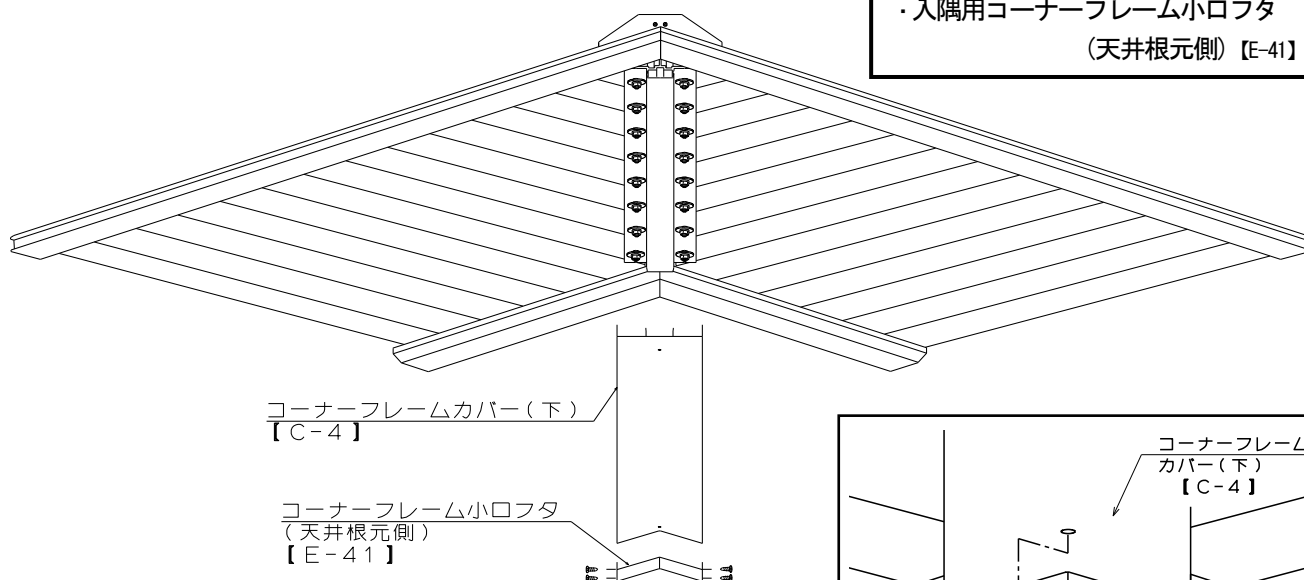
# ⑪ コーナーフレームカバー(下)【C-4】を取り付けます。

あらかじめ、出隅用コーナーフレーム小口フタ(天井根元側)【E-41】をコーナーフレームカバー(下)に  
皿ドリルねじ(4×13)【E-14】でビス止めしてください。

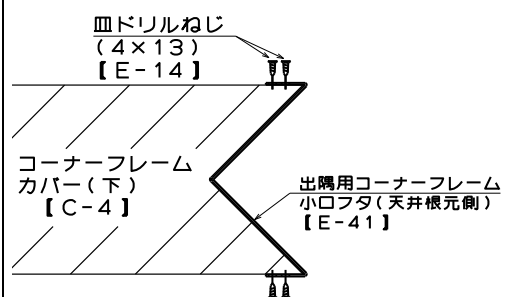
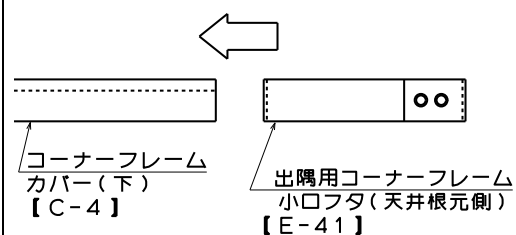
取付後、コーナーフレームカバー(下)をコーナーフレームに嵌合し、コーナーフレーム躯体側の丸穴を  
皿ドリルねじ(4×13)【E-14】でビス止めしてください。

## 用意するもの

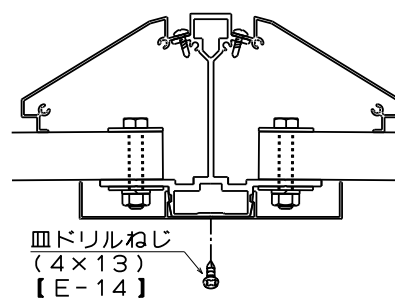
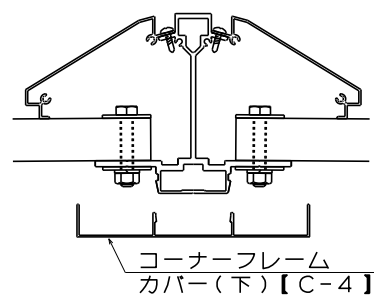
- ・コーナーフレームカバー(下)【C-4】
- ・皿ドリルねじ(4×13)【E-14】
- ・入隅用コーナーフレーム小口フタ  
(天井根元側)【E-41】



## ●小口フタ取付方法



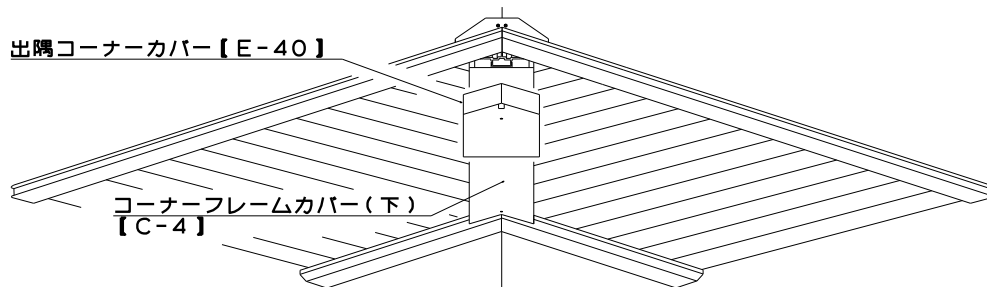
## ●コーナーフレームカバー(下)取付方法



# ⑮ 出隅用コーナーカバー【E-40】を取り付けます。

コーナーフレームカバー(下)【C-4】の先端側に皿ドリルねじ(4×13)【E-14】でビス止めしてください。

出隅コーナーカバー【E-40】



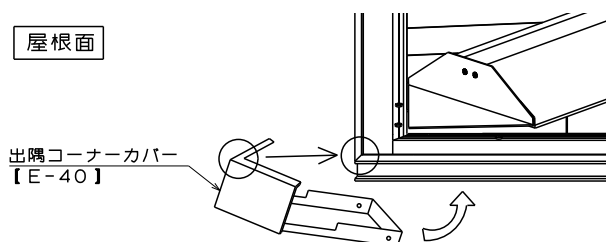
## 用意するもの

- ・なべドリルねじ(4×13)【E-2】
- ・皿ドリルねじ(4×13)【E-14】
- ・出隅用コーナーカバー【E-40】

## 先端C・Wの時

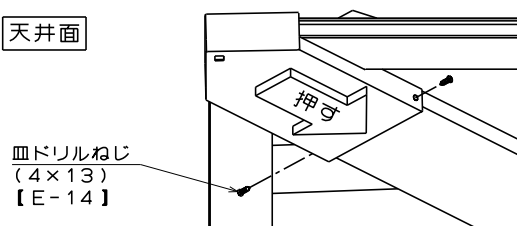
- 1, 出隅コーナーカバー【E-40】を先端カバー突き付け部に当てながらコーナーフレームカバーにはめます。

屋根面



- 2, 出隅コーナーカバー【E-40】をコーナーフレームカバーに皿ドリルねじ(4×13)でビス止めします。ビス止め時、根元方向に押しつけながら固定してください。

天井面



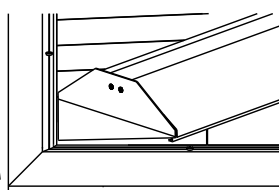
## 先端Dの時

- 1, 出隅コーナーカバー(上)【E-40】を先端カバー突き付け部になべドリルねじ(4×13)でビス止めします。

屋根面

なべドリルねじ  
(4×13)  
【E-2】

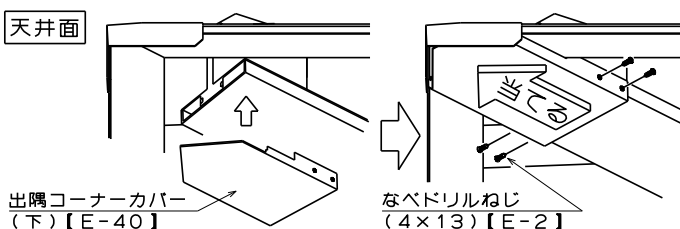
出隅コーナーカバー  
(上)【E-40】



天井面

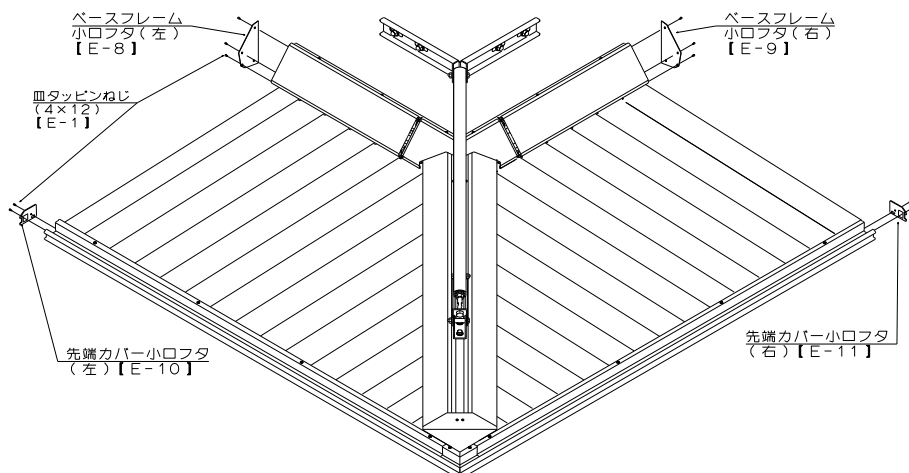
- 2, 出隅コーナーカバー(下)【E-40】をコーナーフレームカバーに皿ドリルねじ(4×13)でビス止めします。ビス止め時、出隅コーナーカバー(上)に当てながら固定してください。

天井面

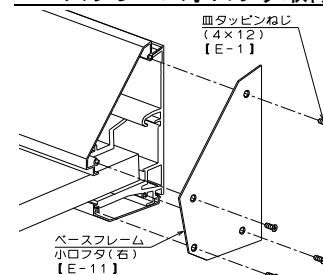


# ⑯ 他製品と接続しない場合、ベースフレーム小口フタ【E-8、E-9】・先端カバー小口フタ【E-10、E-11】を取り付けます。

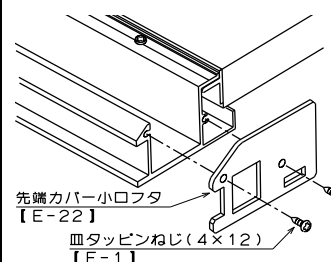
先端カバー・ベースフレームの小口フタを皿タッピンねじ(4×12)【E-1】でビス止めします。



## ベースフレーム小口フタ取付



## 先端カバー小口フタ取付



## 用意するもの

- ・皿タッピンねじ(4×12)【E-1】
- ・ベースフレーム小口フタ【左:E-8, 右:E-9】
- ・先端カバー小口フタ【左:E-10, 右:E-11】

②⑩ 最後に底全体のシーリング（別途）をします。

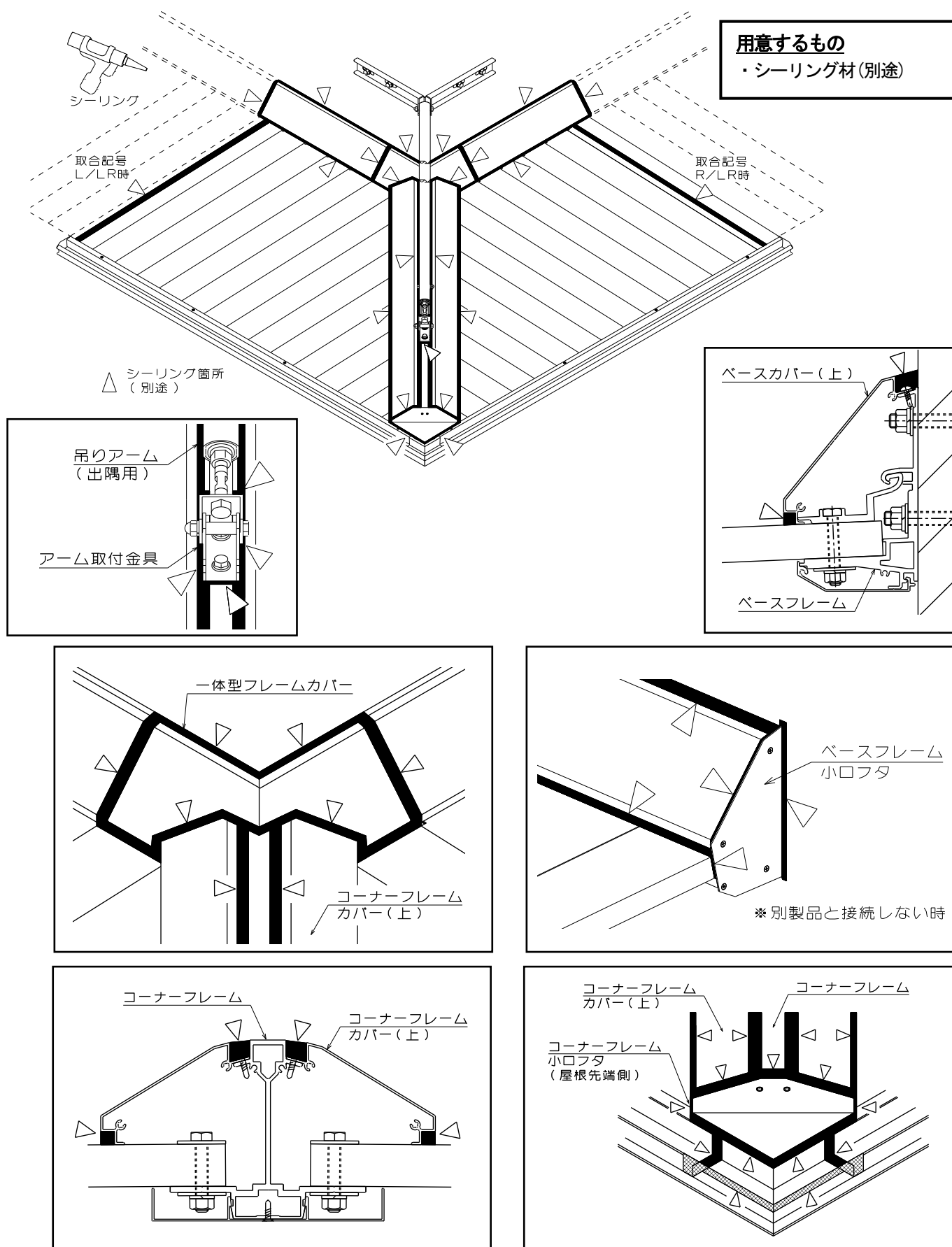
シーリング材が乾いたら完成です。

**注 意**

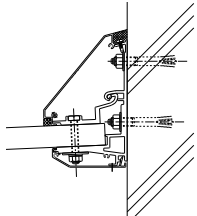
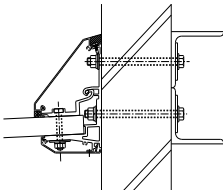
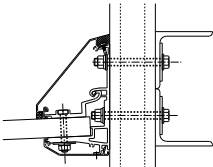
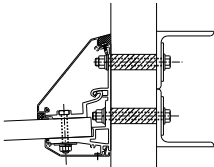
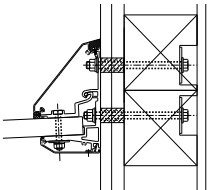
必ずシーリングを充てんしてください。 雨漏りの原因となります。

**用意するもの**

・シーリング材（別途）



## ■ 標準仕様

記号	RC	ALC	押出成形セメント板	鉄骨	木造
EVFND (アームレス) D:1050 ∟ D:1600					

## ■ オプション仕様 座板付ナット

記号	ALC	押出成形セメント板	鉄骨	木造
EVFN (アームレス) D:1050 ∟ D:1600	